

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2020年 第173号 令和2年3月定例会の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事 勝浦市議会表彰



特集記事	2・3 P	新年度予算概要	4・5 P
審議結果（トピックス）	6～8 P	委員会活動等	9 P
一般質問	10～13 P		
きみの未来、あなたの未来	議会のうごき	編集後記	14 P

令和2年5月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

表彰授賞式

日時 令和2年2月25日 午前10時
場所 勝浦市議会議場



特集記事

勝浦市 議会表彰

特集記事第21回は、勝浦市議会表彰式についてお知らせします。

勝浦市議会表彰は平成31年1月1日から令和元年12月31日を対象に、勝浦市内の小学校・中学校の児童生徒等でスポーツ、学術、文化等において、功績が顕著な者を表彰する制度で、今回は第2回の表彰式となります。

受賞者

1. 勝浦市立興津小学校 忍足玲奈さん

【該当する受賞の内容】

令和元年度千葉県愛鳥週間ポスターコンクール
優秀賞（知事賞）



2. 勝浦市立豊浜小学校 加藤穂夏さん

【該当する受賞の内容】

地球こどもクラブ主催
第29回「ぼくたちの地球を守ろう」
小学生・中学生作文コンクール小学生部門
文部科学大臣賞



3. 勝浦市立勝浦小学校 松本知彩さん

【該当する受賞の内容】

地球こどもクラブ主催
第23回「ぼくたちの地球を守ろう」
小学生・中学生ポスターコンクール小学生部門
環境大臣賞



表彰選考委員

委員長 黒川 民雄
副委員長 磯野 典正
委員 松崎 栄二・戸坂 健一・岩瀬 洋男

勝浦市の新年度予算が決まりました！

令和2年度の当初予算が、3月市議会定例会で可決されました。

当初予算は、その年度の骨格、市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算となります。予算審査特別委員会、各常任委員会、本会議で慎重に審議した結果、全ての予算案が可決されました。

一般会計当初予算の規模は、85億4,900万円で、前年度当初予算と比較して1.7%の減額となりました。

特別会計当初予算の規模は、59億6,922万円で、前年度当初予算と比較して2.9%の減額となりました。

今後も限られた予算の公平かつ有効な配分について議論してまいります。

一般会計予算

85億4,900万円

特別会計予算

59億6,922万円

予算総額

145億1,822万円

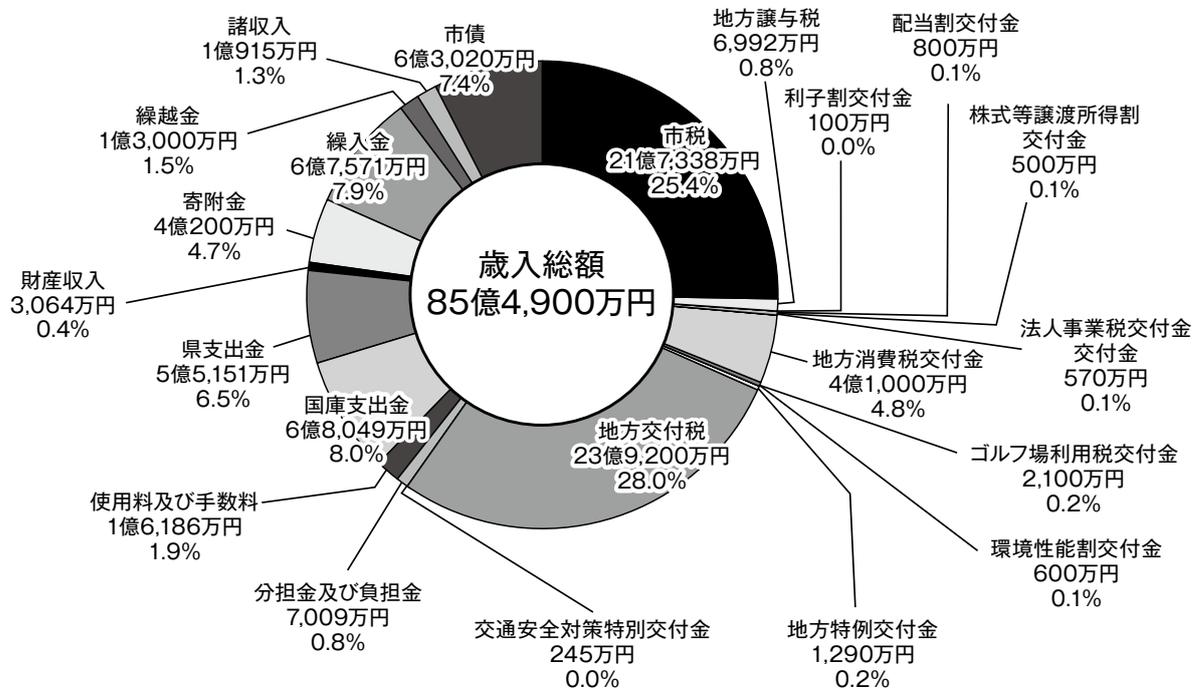
会計別予算の内訳

会計区分	当初予算額		増減率	説明	
	令和2年度	平成31年度			
一般会計	85億4,900万円	86億9,500万円	△1.7%	市の基本的な仕事をするための会計です	
特別会計	59億6,922万円	61億4,725万円	△2.9%	特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理をする必要があるときに設ける会計です	
特別会計の内訳	国民健康保険(事業勘定)	22億1,916万円	24億6,124万円	△9.8%	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際して、必要な保険給付を行うための会計です
	国民健康保険(直営診療施設勘定)	6,396万円	6,397万円	△0.02%	勝浦診療所において、被保険者などに診療を行うための会計です
	後期高齢者医療	2億9,876万円	2億6,807万円	11.4%	主に75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の保険料を徴収する事務などを行うための会計です
	介護保険	22億8,537万円	22億5,166万円	1.5%	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行うための会計です
	水道事業	11億197万円	11億232万円	△0.03%	市内に給水をするために行う水道事業の会計です
合計	145億1,822万円	148億4,225万円	△2.2%		

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

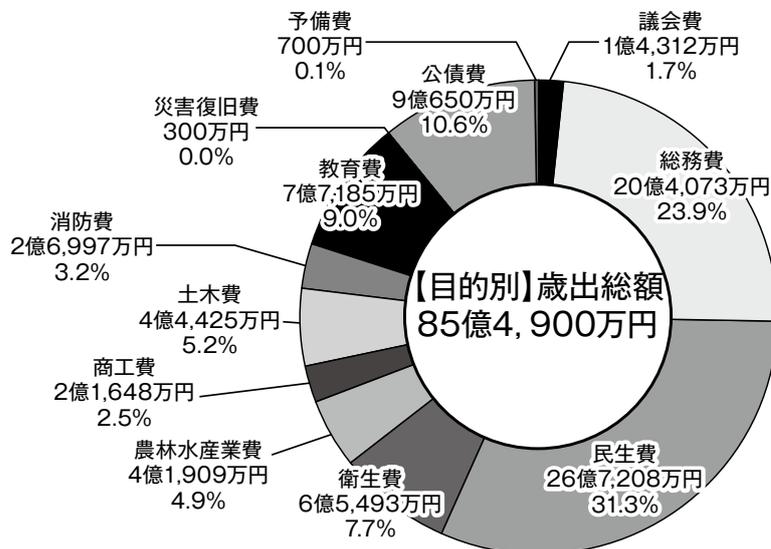
一般会計歳入

市税は、21億7,338万円で、納税義務者の減少はあるものの、固定資産税は太陽光発電設備関係の償却資産の微増傾向にあります。市債については6億3,020万円を見込んでいますが、無理な借入を行わず健全な財政運営を心がけています。 ※金額下の数字は構成比をパーセントで現しています。



一般会計歳出(目的別)

歳出については、子どもや高齢者への福祉政策、医療費助成などに関わる民生費が最も大きい割合となっており、最も割合の少ない予算は議員報酬などを含めた議会費となっています。公債費は過去の市債への返済費ですが、勝浦市の実質公債費比率は平成30年度で7.3%となっており、早期健全化基準となる25%を大きく下回っています。将来負担比率についても85.5%と早期健全化基準350%を下回っており、勝浦市の財政はその健全性を保っていると言えます。



●トピックス その1

新型コロナウイルスに関する意見書を全会一致で可決

令和2年2月13日開催の全員協議会より、国、県へ対する意見書の提出が全会一致で決定され、定例会初日の2月25日に、以下の意見書の提出についてを発議案第1号として提出し、賛成全員で可決されました。

新型コロナウイルスによる風評被害対策等に関する意見書

昨年末、中華人民共和国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎の症例が報告されて以来、世界各地で感染の報告が続いています。

新型コロナウイルスについては、世界保健機関において「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」に該当する旨の宣言が出され、国際的にも大きな脅威となっています。

そうした状況の中、1月29日に武漢市から帰国した206名のうち、191名について、勝浦市では国からの要請を受け、人道的立場から武漢市からの帰国者の一時滞在受け入れに協力することとなりました。

勝浦市は海難救助の歴史を持ち、人助けの精神が育まれてきた地域であり、滞在期間中、勝浦市民は心温かく滞在者を受け入れ、励ますなど、無事に送り出しております。

しかしながら、大多数の勝浦市民にとってあまりにも突然の話であり、宿泊業・飲食業における予約のキャンセルやツアーの取り消し、商店街における客数の大幅な減少など、深刻な風評被害が発生しています。また、商品のトレーサビリティが重視される昨今、農林水産業からも不安の声が上がるなど、観光商工業にとどまらず日々風評被害の影響は拡大しており、市民生活に深刻な影響を及ぼしています。

関係者の多大な努力により、一時滞在者は全員陰性となり無事に帰宅されたましたが、一方で、現在も厳しい風評被害が続いており、勝浦市民の生活が脅かされております。

よって、国においては勝浦市民の生活を守るため、下記の措置を講ずるよう強く要望いたします。

記

- 1 風評被害に対する各種補償等、特別交付税措置も含めた積極的な財政支援を行うこと
- 2 勝浦市民の防疫体制強化のための支援を行うこと
- 3 国においても地域の現状に関する正確な情報発信を行うとともに、観光及び地場産業に対する支援を積極的に行うこと

何卒諸事情ご賢察の上ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和2年2月25日

千葉県勝浦市議会議長 黒川 民雄

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
財務大臣 麻生 太郎 様
厚生労働大臣 加藤 勝信 様
国土交通大臣 赤羽 一嘉 様
内閣官房長官 菅 義偉 様
千葉県知事 鈴木 栄治 様

議長、副議長により国、県に対し意見書を提出し、
強く要望しました。

2月25日の発議案第1号の可決を受け、27日休会日に、田端観光庁長官、厚生労働省小島政務官、内閣官房山口内閣審議官、森田千葉県知事を訪れ、意見書を手渡し要望を行いました。



観光庁長官に対する要望



知事に対する要望

●トピックス その2

プレミアム付商品券の発行が決まりました。

議案第25号 平成31年度勝浦市一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中小企業・小規模事業者等への緊急経済対策として、市単独のプレミアム付商品券を発行することにより、市民生活支援を推進し、市内の経済活動の活性化を図るための経費が可決されました。

- 【事業費総額】 124,000 千円
- 【発行冊数】 10,000 冊
- 【額 面】 1冊：12,000 円 (500 円×24 枚綴り)
- 【販売価格】 1冊：10,000 円
- 【プレミアム率】 20%



令和2年3月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会 会期 2月25日から3月13日まで18日間

審議案件一覧

◎全会一致

○賛成多数

×賛成少数

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (平成31年度勝浦市一般会計補正予算)	/	承認◎
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (平成31年度勝浦市一般会計補正予算)		承認◎
議案第3号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決◎
議案第4号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決◎
議案第5号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決◎
議案第6号	平成31年度勝浦市一般会計補正予算		可決◎
議案第7号	平成31年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算		可決◎
議案第8号	平成31年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決◎
議案第9号	平成31年度勝浦市介護保険特別会計補正予算		可決◎
議案第10号	平成31年度勝浦市水道事業会計補正予算		可決◎
議案第11号	勝浦市公告式条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決◎
議案第12号	勝浦市監査委員条例及び勝浦市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教及び産業厚生	可決◎
議案第13号	勝浦市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決◎
議案第14号	勝浦市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決◎
議案第15号	勝浦市放課後児童健全育成事業条例及び勝浦市児童館設置管理条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第16号	勝浦市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第17号	勝浦市東日本大震災復興基金条例の廃止について	総務文教	可決◎
議案第18号	令和2年度勝浦市一般会計予算	予算審査	可決◎
議案第19号	令和2年度勝浦市国民健康保険特別会計予算	予算審査	可決◎
議案第20号	令和2年度勝浦市後期高齢者医療特別会計予算	予算審査	可決◎
議案第21号	令和2年度勝浦市介護保険特別会計予算	予算審査	可決◎
議案第22号	令和2年度勝浦市水道事業会計予算	予算審査	可決◎
議案第23号	勝浦市過疎地域自立促進計画の一部変更について	総務文教	可決◎
議案第24号	市道路線の変更について	産業厚生	可決◎
議案第25号	平成31年度勝浦市一般会計補正予算	/	可決◎
議案第26号	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて		同意◎

議員提出議案

発議案第1号	新型コロナウイルスによる風評被害対策等に関する意見書について	/	可決◎
発議案第2号	勝浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		可決◎

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

常任委員会等の活動報告

予算審査特別委員会

令和2年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び水道事業会計5会計の予算等を審査するため、7人の委員による「予算審査特別委員会」を設置しました。

3月9日、10日及び11日の3日間にわたり審査し、全員賛成で原案のとおり可決すべきものとして本会議に委員長から報告され、5件全ての予算は賛成全員で可決されました。

◆予算審査特別委員会委員

委員長 寺尾 重雄

副委員長 戸坂 健一

委員 岩瀬 義信 狩野 光一 佐藤 啓史
丸 昭 渡辺 ヒロ子



議会改革検討委員会

市議会への請願・陳情の手引きを作成

市議会へ対する請願、陳情の提出手続きや、審査の取扱い基準を明文化した手引きを作成しました。ホームページに手引書と参考様式を掲載しましたので、ご確認ください。

請願とは、憲法第16条で認められた権利の一つで、文書により希望や要望を申し出るものです。

市議会に請願を提出する場合は、法律の規定により、**議員の紹介**により提出しなければならないとされています。

陳情とは、請願のように憲法に保障された権利ではなく、手続きや形式が法律に定められているわけではありませんが、実情を述べ適切な措置を要望することをいいます。

※請願と陳情の違い 陳情は提出に当たって紹介議員の必要がありません。



市政の目玉が聞きたい

一般質問



2月28日・3月2日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

3月2日		2月28日	
寺尾 重雄 議員	①夷隅郡市広域ごみ処理施設について	久我 恵子 議員	①感染症対策について ②風疹抗体検査について ③小中学校の災害時の安全対策について
戸坂 健一 議員	①若者向け雇用促進住宅整備の必要性について ②勝浦市新型インフルエンザ等対策行動計画について	磯野 典正 議員	①中国（武漢市）からの避難者受け入れについて ②今後の風評被害や財政支援に対する市の対応について
鈴木 克己 議員	①令和2年度予算編成における重点施策について ②災害心身対策について	照川由美子 議員	①「災害廃棄物処理計画」の策定内容について
佐藤 啓史 議員	①広域ごみ処理施設について ②教育課題について		

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。



照川由美子議員

災害廃棄物処理計画の策定について

Q 本計画策定の見通しと、策定にあたり廃棄物処理の対応力向上に努めるための配慮事項をお伺いします。

A 本年度末までに策定します。

①住民の理解の醸成（平常時からの啓発・広報）
②関係部署・県・事業者・住民との連絡体制の構築
③生活環境の保全（仮設トイレや廃棄物仮置き場の設定等）迅速に実施できるよう配慮し、策定したいと考えます。

Q 廃棄物の処理という視点に立って、勝浦市を災害に強いまちにしておくための仕組みづくりはどうかと思ったらよいか、お伺いします。

A 大規模災害が発生した場合、近隣の市町との相互応援協定を超え、より広域的な支援体制の構築が必要。環境省が運営する災害廃棄物処理支援ネットワークの活用により、迅速な処理支援を要請。千葉県解体工事業協同組合や社団法人千葉県産業廃棄物協会に協力を求めるなど、仕組みづくりを行い、速やかな支援が受けられるよう取り組みたいと考えます。

Q 今回、甚大な被害を受けた他市の状況を踏まえ、本市の備えを迅速に具体化してほしいと願いますが、市長の見解をお伺いします。

A 台風シーズン前に、仮置き場等を整備し、市民への広報手段等を検討します。また、生活環境課と新たに設置する消防防災課との連携をとり、市民が安心して暮らせるよう万全を期します。

Q 発災直後、廃棄物仮置き場を速やかに設置するためには、平常時においてあらかじめ選定しておくことが重要と考えますが、候補地選定の考え方を伺います。

A 想定外の災害に備えるためにも、可能な限り多くの仮置き場を確保しておくことが必要。大型車の進入が可能で、大型重機が使用できる舗装さ



仮置き場候補地旧焼却場敷地



磯野典正議員

中国(武漢市)からの避難者受け入れについて

Q 受け入れの経緯を時
間軸でお示しください。

A 1月28日午後8時頃、市長あてに電話があったが相手が不明だったため電話に出なかった。その後、午後8時19分、内閣官房危機管理監沖田氏より副市長に電話があった。午後8時29分、副市長からこれまでの経緯の説明があり人道上の立場から苦渋の判断をして受け入れを承知した。

Q 千葉県知事・副知事との面談された内容は？

A 海難救助の歴史・風評被害の払拭・住民が安心できるような国が責任を持って安全宣言してほしいと要望した。知事から

は、市民、観光業者等へ苦勞をかけている。出来る限りのことを県は行っていく。副知事とは、知事との面談の内容を再確認した。

Q 市民への情報提供(記者会見等)の遅れは何か国から規制があったのか？

A 内閣府主導で行った。情報規制は非常に厳しいものであった。決められた内容は全て国・県・市の順に情報を公開していた。市が単独でお知らせを発表する際も全て確認をされたからの配布となった。そのため情報提供が遅れた。

今後の風評被害や財政支援に対する市の対応は

Q 財政支援に関して観光関連産業のみならず、建設業なども含むあらゆる業界で被害が出ている。幅広い財政支援をしていただくよう国や県に対し市長のトップセールスを行っていただきたいと思いませんか？

A あらゆる産業の被害状況を把握すること、動向を把握することが一番正しい。勝浦市が第一便を受け入れたというリスクを国や県も理解をしている。被害の全貌をつかんで、粘り強く国、県に支援要請をしていき、経済対策・財政支援の両立を求めていく。



久我恵子議員

感染症対策について

Q 新型コロナウイルス感染が広がる中国武漢からの滞在者受け入れ等で、勝浦市内の様々な業種に甚大な経済的影響が及ぼされています。各業種が受けた損失に対し、緊急に補てん、融資対策が必要であると思いませんか。具体的な対策についてどの様にお考えなのかお聞かせ下さい。また、即効性のある対策としてプレミアム付商品券の発行が有効と思います。お考えをお聞かせ下さい。

A 損失に対する補てん、融資対策については、現状把握に努め、売り上げ減少挽回の為の経済対策の検討。融資対策については、市の資金融資制度の利子補給率の引き上

げ、対象の拡大を各関係機関と協議したい。プレミアム付商品券の発行については、地域経済の下支えの為、緊急に行う。国や県に対しても経済対策実施を要望していきたい。

風疹抗体検査について

Q 風疹抗体検査や予防接種は、市から無料クーポンが対象者に送付されていますが、受診率が低いと聞いています。受診率向上にどの様な対策をお考えなのかお聞かせ下さい。

A 風疹は新生児への影響が大きい感染症であるが、予防接種により、防ぐ事が出来る。対象者への更なる受診勧奨、広報誌やHPで引き続き積極的に周知したい。広く感染症予防について先進地に学び受診率向上に努めたい。

小中学校の災害時の安全対策について

Q 台風による強風や、地震の揺れにより、市内学校施設の窓ガラスが割れた場合、ガラスによるケガが予想されます。ガラスの飛散防止対策についてお聞きします。

A 市内学校施設で強化ガラス化されていない施設については、国の学校施設環境改善交付金を活用して飛散防止フィルムの施工を令和3年度に施工の方向で検討したい。





佐藤啓史議員

広域ごみ処理施設

Q 広域ごみ処理施設の建設整備が中止になった経緯についてお聞きする。

A 夷隅郡市広域ごみ処理施設は平成11年から協議を始め、平成20年にいすみ市に建設することと決定したが、用地の問題で困難を期していた。また、東日本大震災発災以降、建設コストが上昇。建設費が141億円まで膨れ上がったことから平成27年11月に2020年東京オリンピック以降に事業を実施することとし一旦協議を休止した。本年1月31日の正副管理者会議において今後2市2町の財政が

困難になることが予想されることから中止の結論に至った。

Q 今後の勝浦市のごみ処理対応についてお聞きする。

A 人口減少によるごみ処理の減少等、市単独での建設は困難であり、新たな広域の枠組みの基本を考えているが、民間活用を含め今後は検討したい。

中学校統合による課題

Q 市内の3中学校が統合して3年が経過しようとしているが、統合後に見えてきた課題とそれに対する改善策についてお聞きする。

A 市内全域が学区となったことにより通学距離、通学時間が長くなったこと、また複数の公共交通機関等を利用することから生徒の安全対策が課題となっ

た。教育委員会としては、警察、夷隅土木事務所、市都市建設課、運行会社と合同の安全点検を実施するとともに必要な安全対策を講じている。

コミュニティ・スクールについて

Q 統合により市内で1校となった勝浦中学校は今後ますます地域との連携が必要になると考える。学校運営に保護者や地域住民が参加する「コミュニティ・スクール」の導入について市教育委員会の見解をお聞きする。

A 学校関係者評価を実施しておりある程度地域の意見を把握できていると考えている。今後は地域学校協働事業の充実を図るとともに、必要に応じてコミュニティ・スクールの導入について検討したい。



鈴木克己議員

令和2年度予算編成における重点施策について

Q 公約実現のための重点的な施策と予算付けの視点は。

A 公約実現に向け鋭意努力検討をしてきたが、当初予算には反映できなかった。財政状況を考慮し、令和2年度補正、3年度で実現に向け進める。2年度当初予算は第3次計画を継続した。

Q 生産年齢人口の減少による市政への影響の分析と、財源増収に対する考えは。

A 国県補助金の確保、ふるさと応援寄付金の増加による自主財源の確保に努める。

Q 勝浦市の財政規模をどのように考え市政運営

するか、市長としての考えは。

A 標準的な一般会計の予算規模は80億円程度と考える。

Q 各種団体や市内産業の育成のための補助金について、精査及び新設等が行われていると思うが、予算編成をする上で対応は。

A 廃止、減額等の検討を行ったが、現状に即した補助金の必要性、費用対効果等について再構築するため、令和2年度において、補助金等審査検討委員会を開催し精査する。

災害応急対策について

Q 指定されている避難所の開設についての基本的な考えと状況について伺う。

A 台風に関しては、接近予定の2日前から気象庁の情報などを参考に開

設を決定。津波避難は、一時避難の後、指定避難場所へ誘導する。

Q 避難所は、急を要する対応であり常に使用可能な状況を作っておく必要があるが、通常使用していないところで開設している元行川小学校、元郁文小学校の対策について伺う。

A 元行川小学校は、施設の老朽化があるため主に元職員室・校長室の床の張替えや空調設備、水道設備等改修し、避難時の居住性について改善をする。

郁文小は、体育館を避難所として、自主防災会の協力をいただき適正管理に努める。



元行川小学校避難所



戸坂健一議員

勝浦市新型コロナウイルス感染症対策行動計画について

Q 同計画に準拠した、勝浦市における新型コロナウイルス対策について伺う。同計画に基づき1月29日に設置された「勝浦市新型コロナウイルス感染症対策本部」では、市長が本部長ではなく副本部長となっていたが、本来、本部長は全責任を負う市長であるべきだ。市長が本部長でない訳は。

A 1月に設置した対策本部はあくまで武漢からの帰国者受入対応に重点を置いたものであった。2月21日帰国者が帰宅した為、市長を本部長とする「勝浦市新型コロナウイルス対策本部」を新たに設置したものである。

Q 市長に伺う。1月の

段階から市としての新型コロナウイルス対策は

徐々に進めるべきであった筈。特に市民の皆さんへの情報提供について、行動計画では風評被害やパニックを避ける為に一刻も早い情報提供の必要性を明記している。にも拘らず、何故ここまで情報提供が遅くなったのか。

A 国の緊急案件ということもあり、対応が受け身になってしまっている。報道提供が遅延した。市民にスムーズな情報提供ができなかったことについては反省している。慎重かつ正確な情報を市民に伝えなければならなかったという事でご理解頂きたい。

Q 2月3日に開催した市民向け説明会において、市民への説明責任を果たすべき市長が自ら登壇しなかったのはなぜか。

A 対策本部で相談した結果、市長の挨拶は控えようという事で決

まった。

Q 勝浦ビッグひな祭りの中止について、判断があまりにも遅かった。突然の中止で市内事業者の損失も大きい。イベントの中止について、実行委員会と市対策本部との間で協議をしたのか。

A 協議はしていない。今後の感染症まん延に備え、地元医療機関と充分協議を図っているか。

A 保健所と情報共有を図り、地元医師会とも連携を密にしている。

Q 市対策本部の感染症対策について、記録・公開をすべきではないか。

A 記録がまとまり次第公開するが、時期は未定。



大切な人を守るために、咳エチケットの徹底を



寺尾重雄議員

夷隅郡市広域ごみ処理施設について

Q 夷隅郡市広域ごみ処理施設、2市2町で広域化することを目的に協議が始まったが、夷隅郡市広域市町村圏事務組合全員説明会で、令和2年2月に中止報告がされました。これまでの経緯と中止の理由についてお聞きします。

A これまでの経緯について説明します。東日本大震災以降、建設コストが上昇し、ごみ処理施設建設においても当初の建設費から大幅に増加する見込みになりました。

各市町の財政を圧迫することから、事業実施は困難と考え、令和2年東京オリンピック以降に再度、事業実施

を検討することで平成27年に一旦、協議を中止しました。

中止の理由は、人手不足による人件費の高騰、資材等の物価、また構成市町の人口は急速に減速することで、地方交付税、税収が減少となります。今後、2市2町の財政状況はさらに厳しく困難になると予想されます。

Q 今後の勝浦市におけるごみ処理施設についてのお考えをお伺いします。

A 今後のごみ処理施設ですが、中止決定後、各市町で新たに枠組み、または単独でのごみ処理施設の計画を検討することになりました。本市では、ごみ処理施設の急速な技術振興を鋭意研究し、民間企業から提案や活用を含め検討していく考えです。

Q 現有施設の土地を勝浦市独自で民活すれば、

諸問題がクリアし、雇用の創出、燃料も勝浦独自の地産地消と言われるものが出来上がっていくと考えますが、市長の考えをお伺いします。

A ごみ処理施設を生かして、市民に廉価なごみ処理施設を、ごみ袋を含めてそういった体制が一番の精神とと思っています。

建設計画の中で、迷惑施設ですので候補地の選定が一番難しいと思います。現有施設の土地利用の可能性があるので、計画シミュレーションとして頑張りたいと思います。



きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年
小川 夏樹 さん
おがわ なつき

私はまだはっきりとは、なりたい職業がありません。ですが、音楽で周りの人を笑顔にできる人になりたいです。

駅に置かれたストリートピアノを弾いた時のことです。弾き終わったときに後ろを振り向くと、小さい子どもからお年寄りの方まで、笑顔で拍手をしてくれました。中には、「すごいね」「素晴らしかったよ」と声をかけてくれる方もいて、音楽を演奏する楽しさとともに、音楽を通して、喜びや楽しさを聴いてくれる人へ届けることができるんだ、ということを実感しました。

もっとたくさん練習して、より良い音楽を演奏していきたいです。



議会のうごきについて報告します (令和2年2月～令和2年4月)

議会のうごき

2月3日	千葉県市議会議長会研修会（千葉市）	20日	表彰選考委員会・議会改革検討委員会
4日	企業誘致推進審議会	20日	総合開発審議会
5日	議会報編集委員会	25日	3月定例会 本会議 初日
5日	監査委員研修会	25日	議会表彰授賞式
6日	都市計画審議会	26日	本会議・全員説明会
7日	消防委員会	27日	要望活動（正副議長）意見書提出（国・県）
10日	水産業振興対策審議会	28日	本会議 一般質問
12日	全国高速自動車道市議会議長会総会（東京都）	3月2日	本会議 一般質問
12日	総合開発審議会・環境審議会	3日	本会議 質疑・全員協議会
13日	黒船「ハーマン号」慰霊祭	4日	本会議 質疑
13日	勝浦市水道事業運営審議会	5日	総務文教常任委員会
13日	全員協議会	6日	産業厚生常任委員会
14日	国民健康保険事業の運営に関する協議会	9・10・11日	予算審査特別委員会
14日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会（いすみ市）	13日	本会議 最終日
17日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会（千葉市）		議会報編集委員会・議会改革検討委員会
17日	南房総広域水道企業団運営協議会（大多喜町）		
18日	介護保険運営協議会		
20日	議会運営委員会	4月30日	全員説明会・全員協議会

編集後記

議会改革の取り組みの1つとして勝浦市議会表彰要綱を平成29年に制定し、昨年の3月定例議会で第1回目の表彰を行いました。第2回目となる今年の3月定例議会では3名が表彰されました。議場内で表彰を受ける3名の緊張しながらも誇らしげな表情を拝見しました。議会人として教育の重要性を改めて感じる瞬間です。

議会報編集委員 佐藤 啓史

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!



勝浦カッピャー